

阿武町

ゆれやすさマップ

このマップの利用方法

マップを見て、こんなことを考えてみてください。

- 自分の家の安全性 「どのくらい揺れそうなのか？」
- よく行くところ、よく通るところの安全性 「どのくらい揺れそうなのか？」

マップを見て、こんなことをやってみてください。

- 危険情報を記入してみる。 古い建物、危険物のある施設など
- 必要な場所・施設、便利な場所・施設を記入してみる。 病院、学校、コンビニなど

ゆれやすさマップについてのお問い合わせ先

 阿武町役場施設課 電話：08388-2-3112 ファックス：08388-2-0100

地震が起きたらどうなるの？

地震が起きると、様々な被害が発生します。被害の種類や程度は、立地している家屋などの施設条件、周辺の地形や地盤の条件、震源からの近さなど、様々な要因が関係してきます。地震によっては津波を伴うようなものもあります。地震はいつ、どこで起こるかわかりません。

また、地震動が大きくなると、家屋が倒壊などの甚大な損傷が起こらなくとも、内部の家具などが転倒して下敷きになる被害が発生します。家具の固定など常日頃の備えが、いざ地震の際に皆さんの命を救います。

地震が起きたら、まず自身の安全の確保に努め、情報を収集し、自治体などの指示にしたがって、適切・迅速に行動することが大切です。



ビルの崩壊(兵庫県南部地震)



家屋の倒壊(兵庫県南部地震)



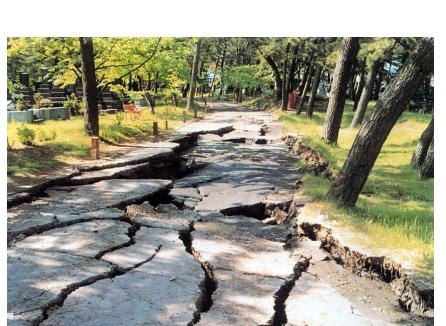
家屋の倒壊(能登半島地震)



家具の転倒(兵庫県南部地震)



石積み擁壁の崩壊による家屋の被害(福岡県西方沖地震)



路面の亀裂・陥没(日本海中部地震)



崖くずれ(新潟県中越沖地震)



地震に伴う土石流
(岩手・宮城内陸地震)



斜面沿いの道路の崩壊
(兵庫県南部地震)



下水道マンホールの突出
(新潟県中越沖地震)



崖崩れとともに落下した住宅
(釧路沖地震)



ブロック塀の倒壊(十勝沖地震)

地震発生その時

● 家庭では

- 頭を保護し、丈夫な机の下など安全な場所に避難する。
- あわてて外に飛び出さない。
- 揺れているときは無理に火を消そうとせず、揺れが収まった後で落ち着いて消火する。



● 鉄道やバスなどに乗車中は

- つり革や手すりにしっかりとつかまる。
- 係員の指示にしたがって避難する。



● 自動車運転中は

- あわててスピードを落とさない。
- ハザードランプを点灯し、まわりの車に注意を促す。
- 急ブレーキはかけず、緩やかに速度を落とす。
- 大きな揺れを感じたら、道路の左側に停止する。



● おおぜいのいる場所では

- 施設の係員の指示に従う。
- 落ち着いて行動し、あわてて出口には走り出さない。
- エレベーターでは最寄りの階で停止させて、すぐに降りる。



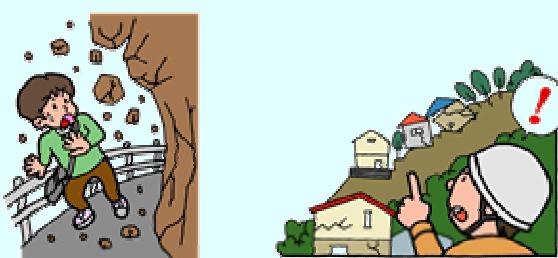
● 街中では

- ブロック塀の倒壊等に注意する。
- 看板や割れたガラスの落下に注意する。
- 丈夫なビルのそばであれば、ビルの中に避難する。



● 山やがけ地では

- 落石やがけ崩れに注意する。



避難場所・ルート・連絡方法等を確認しておきましょう

◆ あなたの家の避難場所はどこですか？

避難場所は大地震の際の拠り所となる場所です。
日頃から避難場所の位置を確認しておきましょう。



◆ 家から避難場所までのルートを決めていますか？

避難場所へのルートは通常は大丈夫でも、地震の際に必ずしも安全とはいえないかもしれません。一度、避難場所まで歩いてみて、危険そうな箇所をチェックしましょう。



◆ 家族で地震時の避難について話し合いましょう。

地震の時には、必ずしも全員在宅しているわけではありません。それぞれの場合に応じて、避難の仕方や連絡方法などについて家族で話し合っておきましょう。



災害用伝言ダイヤル「171」

災害時に家族等の避難状況を録音・再生することができます。

- 伝言を録音する(自分の情報を相手に伝えたいとき) ~30秒間のメッセージを録音できます~
 - ◆ 暗証番号なしの場合 「171」+「1」+「自分の電話番号」
 - ◆ 暗証番号がある場合 「171」+「3」+[4桁の暗証番号]+「自分の電話番号」
- 伝言を聞く(相手の情報を聞きたいとき)
 - ◆ 暗証番号なしの場合 「171」+「2」+「相手の電話番号」
 - ◆ 暗証番号がある場合 「171」+「4」+[4桁の暗証番号]+「相手の電話番号」

携帯電話「災害用伝言板」

携帯電話各社から災害発生時に安否情報を登録検索できるサービスが提供されていますので活用して下さい。

- NTTドコモ「iモード災害用伝言板」
<http://www.nttdocomo.co.jp/info/disaster/> iモード ⇒ iMenuトップに表示される「災害用伝言板」を選択
- au [EZweb 災害用伝言板]
<http://dengon.ezweb.ne.jp/> EZweb ⇒ トップに表示される「災害用伝言板」を選択
- SoftBank「災害用伝言板」
<http://dengon.softbank.ne.jp/> Yahoo!ケータイ ⇒ トップの「災害用伝言板」を選択

家庭内の防災チェック

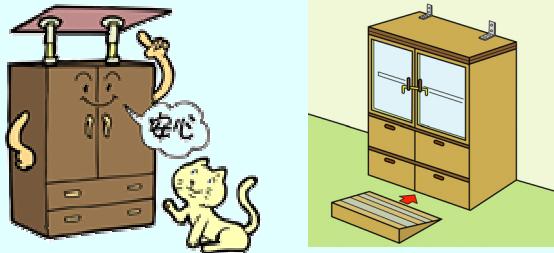
- ◆ 大地震の場合は、すぐには救援の手は差し伸べられません。いざという時のために、非常持出品の用意をしておきましょう。非常持出品のリストは別紙を参考にしてください。



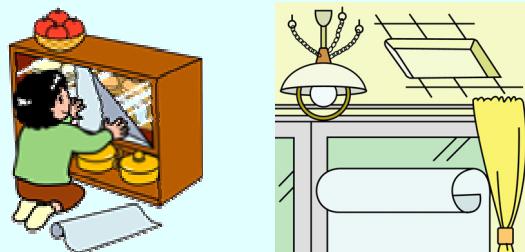
- ◆ どんな家に住んでいても、地震のときに、タンスや食器戸棚が倒れてきて思わぬケガをすることがあります。



- ◆ 家具などの転倒による被害を防ぐには、ちょっとした工夫や日曜大工でも、十分な安全対策ができます。特に、寝室のタンスや食堂の食器棚、玄関の下足棚などは固定対策が必要です。



- ◆ 家具等のガラスが飛散すると、避難の際にケガをすることがあります。ガラス面に飛散防止フィルムを貼りましょう。



- ◆ 寝ているときに身を守る方法として、寝室には家具やテレビを置かない等の工夫でケガを防ぐことができます。



◆◆ご存知ですか？ 木造住宅の耐震診断・耐震改修の補助制度◆◆

平成7年に発生した阪神淡路大震災では、多くの方が家屋や家具類など倒壊により命を落とされました。ここ数年の間に発生した新潟県中越地震、能登半島地震、新潟県中越沖地震でも、多くの住宅が被害に遭い、かけがえのない生命、財産が失われています。このため町では既存建物の地震に対する安全性の向上を図り、地震に強いまちづくりを推進するため、木造住宅の耐震診断・耐震改修を実施しようとする方に対して、費用の一部を補助します。

■補助制度 の概要	補 助 制 度	補 助 対 象	補 助 率	補 助 限 度 額
■問い合わせ先 役場施設課 電話2-3112	木造住宅の耐震診断	昭和56年5月31日以前に着工された 1戸建てで階数が3以下のもの	費用の 2/3以内	4万円
	木造住宅の耐震改修			60万円

日頃から備えておくもの

非常持出品

避難するときに必要な最小限の必需品を日ごろからリュック等の持ち運びやすいものに詰めて用意しておきましょう。重さの目安は男性で15キロ、女性で10キロ程度です。

一次持出品は避難時にすぐに持ち出すべき必要最低限な備えで、最初の1日間をしのぐための物品です。二次持出品は避難した後に安全を確認して自宅に戻り、避難所へ持ち出したり、または自宅で避難生活を送る上で必要なものです。数日間、自足できる分量を備えましょう。

緊急持出品チェックリスト



一次持出品

基本品目

- 非常持出袋
- 乾パン
- ペットボトル入り飲料水
- 懐中電灯
- ホイッスル付ライト
- ローソク・ライター
- 携帯ラジオ
- 万能はさみ
- 軍手・手袋
- ロープ(7m~)
- 救急袋
毛抜き、消毒薬、脱脂綿・ガーゼ、ばんそうこう、包帯、三角巾・マスク
- 常備薬・持病薬
- レジャーシート
- 軽量防寒ブランケット
- 簡易トイレ
- タオル
- ポリ袋
- トイレットペーパー
- ウエットティッシュ
- 現金(硬貨)
- ガムテープ
- 油性マジック

必需品・貴重品類

- 現金
- 車や家の予備鍵
- 予備メガネ・コンタクトレンズ等
- 携帯電話
- 預金通帳
- 健康保険証
- 運転免許証
- パスポート・外国人登録証等
- 印鑑
- 証書類
- 住民票

女性用品

- 生理用品
 - 鏡
 - ブラシ
 - 化粧品
- #### 高齢者用品
- 高齢者手帳
 - おむつ
 - 着替え
 - 持病薬
 - 予備メガネ
 - 看護用品

赤ちゃん用品

- 粉ミルク
- 哺乳瓶
- 離乳食
- スプーン
- 洗浄綿
- バスタオル
- ガーゼ
- 紙おむつ
- 母子手帳
- 玩具
- 着替え
- ベビーカー

二次持出品

飲料

- 飲料水
- 非常用給水袋

食料

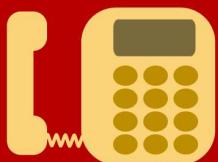
- アルファ米
- 乾パン
- パン缶
- インスタントラーメン
- 缶詰類
- レトルト食品
- 切り餅
- スープ
- 味噌汁
- ビスケット
- キャンディ
- チョコレート
- 塩

衣類

- 上着
- 下着
- 靴下

生活用品

- タオル・バスタオル・毛布
- 雨具
- 予備電池
- 卓上コンロ・ガスボンベ・固形燃料
- 鍋・やかん
- ラップ・アルミホイル
- 皿・コップ
- 割り箸・スプーン・フォーク
- 歯ブラシ・石鹼・ドライシャンプー
- 携帯電話の充電器
- 新聞紙
- 使い捨てカイロ
- 安全ピン



-家族緊急連絡簿-



家族構成

写真を貼り付けてください

名 前	生年月日	続 柄
T S H	・ ・	

自 宅

住 所 〒 - - 都道
府県

電話番号

Fax

緊 急 連 絡 先

名 前

名 前

携帯・PHS

携帯・PHS

e-mail

e-mail

会社・学校名

会社・学校名

電話番号

電話番号

名 前

名 前

携帯・PHS

携帯・PHS

e-mail

e-mail

会社・学校名

会社・学校名

電話番号

電話番号

名 前

名 前

携帯・PHS

携帯・PHS

e-mail

e-mail

会社・学校名

会社・学校名

電話番号

電話番号

名 前

備 考

携帯・PHS

e-mail

会社・学校名

電話番号

地震の揺れって何？

- ▶ 地震の揺れの大きさは震源からの距離や地盤の条件などによって異なります。
- ▶ 気象庁では、地震による揺れの程度を震度0から震度7まで10段階に分類しています。
- ▶ 1995年に起きた「阪神・淡路大震災」の最大震度は7でした。
- ▶ 地震そのものの大きさは「マグニチュード」という言葉で表され、震度とは異なるものです。

気象庁の震度階

0		[震度0] 人は揺れを感じない。
1		[震度1] 屋内で静かにしている人の中には、揺れをわずかに感じる人がいる。
2		[震度2] 屋内で静かにしている人の大半が、揺れを感じる。
3		[震度3] 屋内にいる人のほとんどが、揺れを感じる。
4		[震度4] ●ほとんどの人が驚く。 ●電灯などのつり下げ物は大きく揺れる。 ●座りの悪い置物が、倒れことがある。
5弱		[震度5弱] ●大半の人が、恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる。 ●棚にある食器類や本が落ちることがある。 ●固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。
5強		[震度5強] ●物につかまらないと歩くことが難しい。 ●棚にある食器類や本で落ちるものが多くなる。 ●固定していない家具が倒れることがある。 ●補強されていないブロック塀が崩れることがある。
6弱		[震度6弱] ●立っていることが困難になる。 ●固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。ドアが開かなくなることがある。 ●壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。 ●耐震性の低い木造建物は、瓦が落下したり、建物が傾いたりすることがある。倒れるものもある。
6強		[震度6強] ●はわないと動くことができない。飛ばされることもある。 ●固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが多くなる。 ●耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものが多くなる。 ●大きな地割れが生じたり、大規模な地すべりや山体の崩壊が発生することがある。
7		[震度7] ●耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものがさらに多くなる。 ●耐震性の高い木造建物でも、まれに傾くことがある。 ●耐震性の低い鉄筋コンクリート造の建物では、倒れるものが多くなる。

気象庁ホームページより引用

<http://www.jma.go.jp/jma/kishou/know/shindo/shindokai.html>